

YAMAZEN

取扱説明書

保証書付

家庭用

- 業務用としてご使用にならないください。
- 他の用途でご使用にならないください。
思わぬ事故の原因になります。

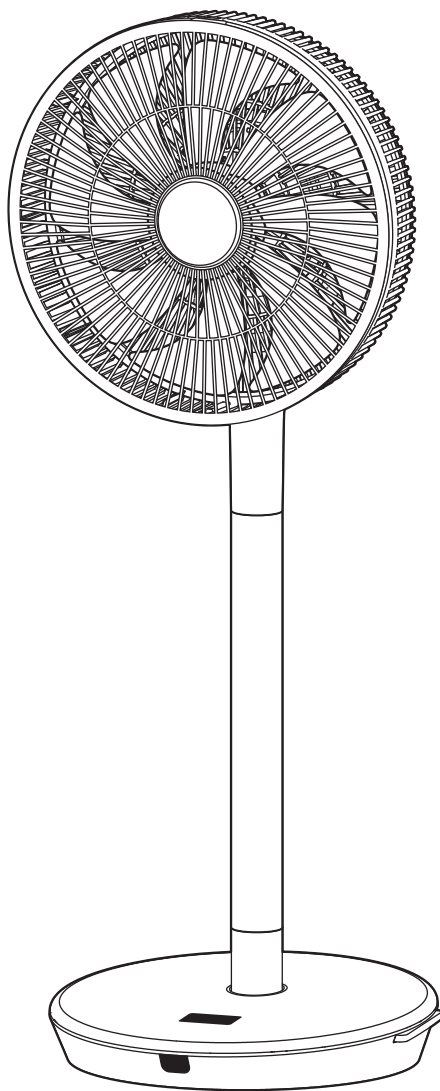
DCモーター
リビング扇風機

YLRX-AMD301

(ワイヤレスフルリモコン)

も く じ

安全上のご注意	1~3
各部の名称	4
組み立てかた	5~7
リモコンの準備	8
操作部と表示部の名称	9
使いかた	10~17
電源プラグを家庭用コンセントに差し込む	10
運転する	10
風量を設定する	11
モードを設定する	12
左右自動首振り運転を設定する	13
360°自動首振り運転を設定する	13
左右自動首振り運転と 360°自動首振り運転を同時に設定する	14
切タイマーを設定する	14
入タイマーを設定する	15
ローポジションで使用する	16~17
お手入れ	18~20
保管	21
仕様	21
故障かな?と思ったら	21
長期使用製品についてのご注意	22
アフターサービスについて	22
保証書	裏表紙



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社扇風機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



①記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



警告



分解、修理、改造をしない

●けが・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止



家庭用コンセント (AC 100V) 以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

●家庭用コンセント (AC 100V) 以外で使用すると故障したり、延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。
また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。

禁止



電源プラグは、根元まで確実に差し込む

●発熱・感電・火災の原因になります。

指示に従う



電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



定期的に電源プラグのほこりをふき取る

●電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。

指示に従う

○電源プラグのほこりは、乾いたふきんでふき取る。

○使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。



電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。
○結束バンドは、必ずはずす。

禁止



異臭、異常、故障、破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

●けが・感電・火災の原因になります。

指示に従う

※異常・故障例

22ページの「長期使用製品についてのご注意」を参照し、異常があるときは、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



電源コードの上に重いものやベースをのせたり、挟み込まない

●ショート・感電・火災の原因になります。

禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

●ショート・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
●けが・ショート・感電の原因になります。



組み立てや取りはずしの際は、電源プラグをコンセントに差し込まない
●意図せず運転して、破損・けがの原因になります。



接続端子をぬらしたり、ぬれた手で組み立てや取りはずしをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。



組み立ては、確実に起こなう
●転倒したり、運転中に部品がはずれて、羽根が破損したり、飛散するなどして、けがの原因になります。



可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所で使用しない
●爆発・火災の原因になります。



羽根やガードを取りはずした状態で使用しない
●モーターの過熱・けがの原因になります。



お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
●乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない
●けが・感電の原因になります。



浴室など湿気が多い場所、雨や水のかかる場所で使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。



接続端子、すき間、開口部にピンや針金など金属物や異物を入れない
●ショート・感電・火災の原因になります。



ガードの中、可動部、すき間に指や棒などを入れない
●指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。
◎特にお子さまには、注意する。



ガードやモーター部に布などをかけたり、かぶせてふさぐなどして使用しない
●モーターの過熱・火災の原因になります。



水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。



包装用ポリ袋は、お子さまの手の届かない場所に保管する
●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。

注意



電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎必ず電源プラグを持って引き抜く。



業務用に使用しない
●無理な負担がかかり、破損・故障の原因になります。



屋外で使用しない
●故障・感電・火災の原因になります。



次のような場所で使用しない
●変質・変形・感電・火災の原因になります。
◎火気や熱源（コンロやストーブなど）の近く、直射日光のあたる場所、高温になる場所。
◎厨房や工場など油や油煙が発生する場所。
◎ほこりや金属粉の多い場所。















カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない
●カーテンなどが吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。
●不安定な場所に設置すると、転倒や落下して、破損・故障・けがの原因になります。



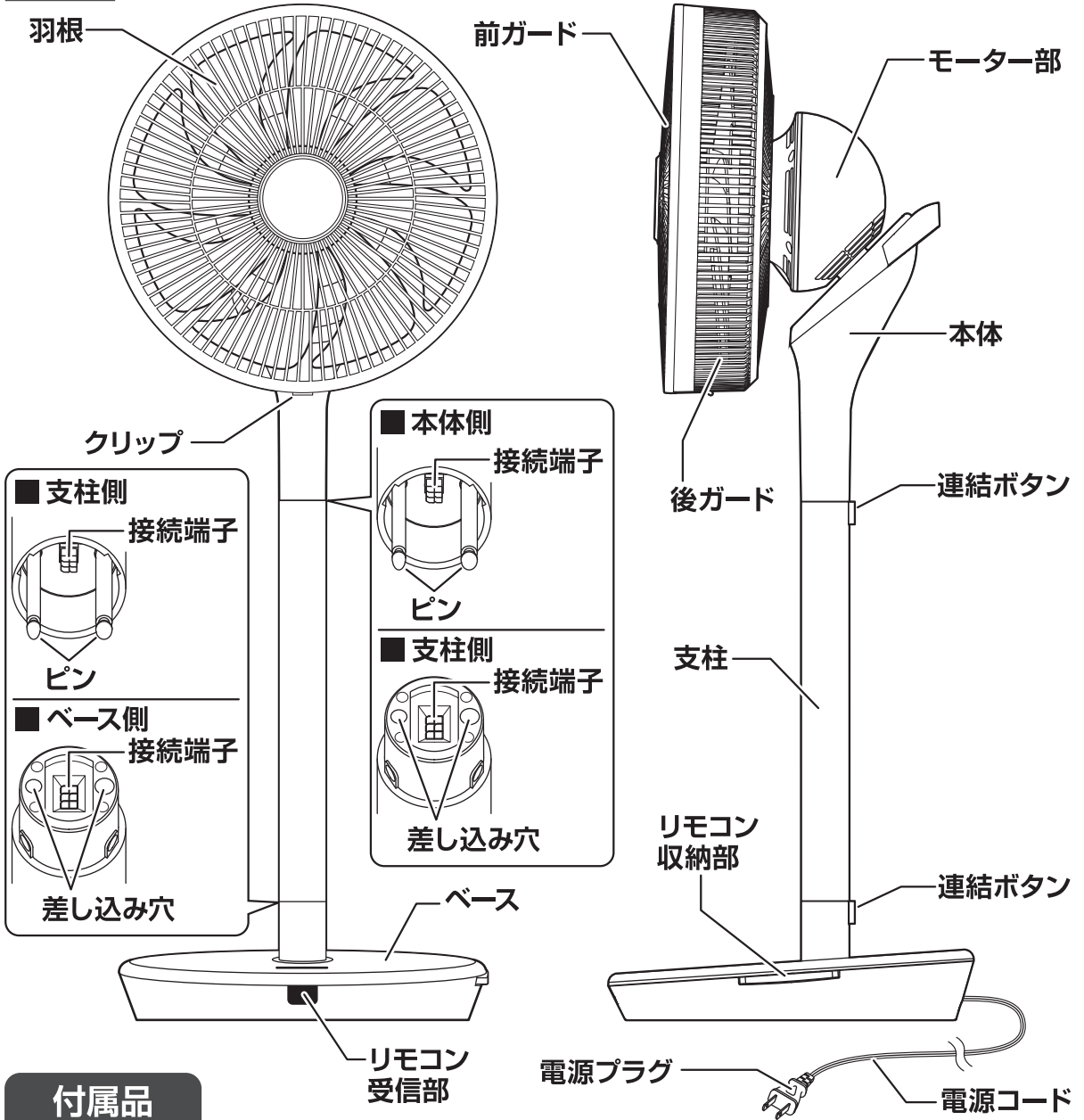
犬や猫などがいる部屋で使用するときは、十分注意する
●本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

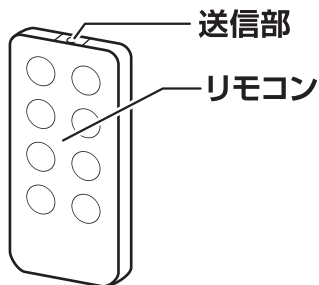
 <p>指示に従う</p> <p>組み立てや取りはずしのときに、本体や支柱などで指を挟まないように十分注意する</p> <ul style="list-style-type: none">● けがの原因になります。	 <p>指示に従う</p> <p>市販の扇風機カバーをガードに取りつけるときは、たるみがないものを使用する</p> <ul style="list-style-type: none">● たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。
 <p>禁止</p> <p>運転中のガードに頭髮や衣類（ひも類）を近づけない</p> <ul style="list-style-type: none">● 頭髮や衣類が巻き込まれ、破損・故障・けがの原因になります。	 <p>禁止</p> <p>入タイマーを設定しているときは、ガードや羽根に触らない</p> <ul style="list-style-type: none">● 急に運転が開始して、けがの原因になります。
 <p>禁止</p> <p>手でガード、モーター部、支柱を押さえて自動首振り運転を停止させたり、手で動かして風向きをかえない</p> <ul style="list-style-type: none">● 故障の原因になります。	 <p>禁止</p> <p>風を長時間、身体にあてない</p> <ul style="list-style-type: none">● 健康を害する原因になります。
 <p>禁止</p> <p>運転停止直後にお手入れをしない</p> <ul style="list-style-type: none">◎ モーター軸付近が熱くなっていることがあるので注意する。	 <p>指示に従う</p> <p>扇風機を移動するときは、次のことに注意する</p> <ul style="list-style-type: none">● 設置場所が傷ついたり、故障・ショート・火災の原因になります。◎ 運転中に移動させない。移動するときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。◎ 電源コードを持って扇風機を引っ張らない。◎ 扇風機を引きずらない。
 <p>禁止</p> <p>落としたり、強い衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none">● 破損・故障・けがの原因になります。	 <p>禁止</p> <p>お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 変色・変質・破損の原因になります。◎ お手入れは、18～20ページの「お手入れ」を参照する。
 <p>禁止</p> <p>掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない</p> <ul style="list-style-type: none">● 変色・変質・破損の原因になります。	
 <p>指示に従う</p> <p>コイン形電池の取り扱いには、十分注意する</p> <ul style="list-style-type: none">● 使いかたを誤ると、傷害・発熱・感電・破裂・火災の原因になります。 <p>使用するとき</p> <ul style="list-style-type: none">◎ 指定以外の電池を使用しない。 〔指定電池：コイン形リチウム電池 CR2025〕◎ 分解したり、充電しない。◎ 炎天下の車内、火気や熱源の近く、直射日光のあたる場所、高温になる場所に放置したり、加熱したり、火の中に入れて、液体に入れない。◎ 損傷（変形や傷）があったり、異物が付着した電池は、使用しない。◎ 電池のパッケージに表示してある注意内容を必ず守る。◎ めれた手で電池の出し入れをしない。◎ +と-の向きを確認し、正しく電池を入れる。◎ 強い衝撃を与えたり、圧力を加えない。◎ 液漏れしたときは、素手で液に触れない。 ※万一触れたときは、水でよく洗い医師にご相談ください。◎ 長期間使用しないときは、電池を取り出す。◎ 使い切った電池は、すぐに取り出す。 <p>保管するとき</p> <ul style="list-style-type: none">◎ 保管したり、廃棄するときは、+と-それぞれの電極にビニルテープを貼り、必ず絶縁する。◎ お子さまが誤ってなめたり、飲み込んだりしないように手の届く場所に電池を置いたり、保管しない。 ※万一飲み込んだときは、すぐに医師にご相談ください。	

各部の名称

本体



付属品



コイン形リチウム電池
(CR2025:1個)



●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

組み立てかた

※組み立てのときは、けがをしないように十分ご注意ください。

⚠ 警告



組み立てや取りはずしのときは、電源プラグをコンセントに差し込まない
●意図せず運転して、破損・けがの原因になります。

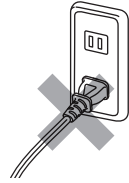
電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で組み立てをしない。

⚠ 注意



組み立てや取りはずしのときに、本体や支柱などで指を挟まないように十分注意する
●けがの原因になります。

指示に従う



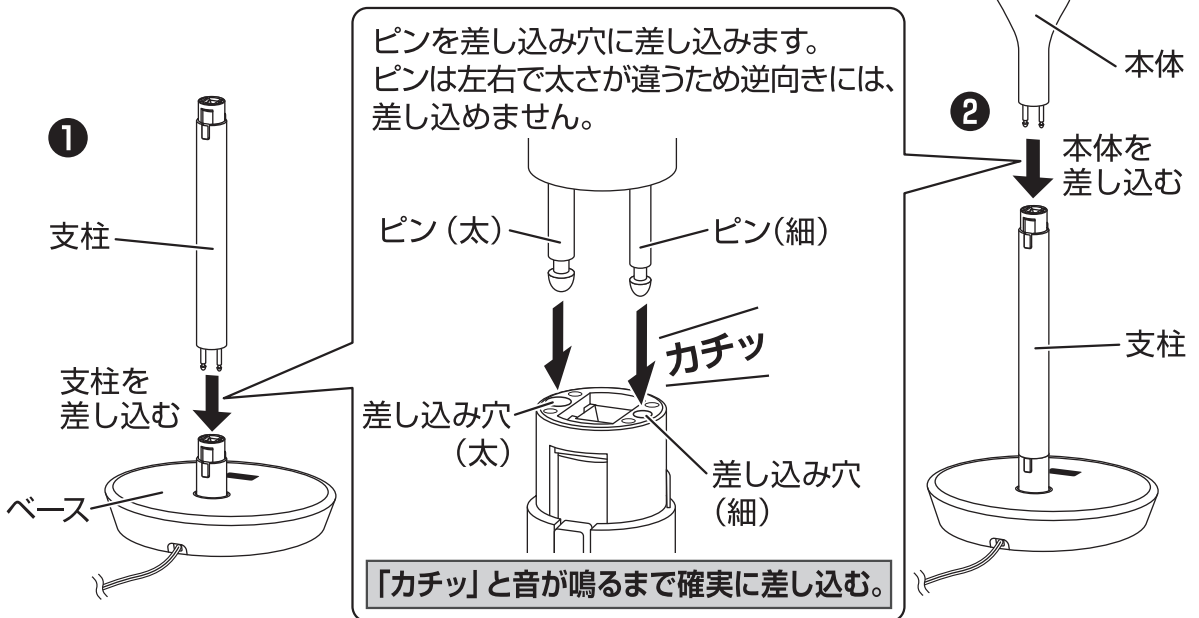
ベース、支柱、本体の組み立て

① ベースと支柱の組み立て

- ベースに支柱を「カチッ」と音が鳴るまで確実に差し込みます。
- 差し込んだあと、支柱が抜けないうちを確認します。

② 支柱と本体の組み立て

- 支柱に本体を「カチッ」と音が鳴るまで確実に差し込みます。
- 差し込んだあと、本体が抜けないうちを確認します。



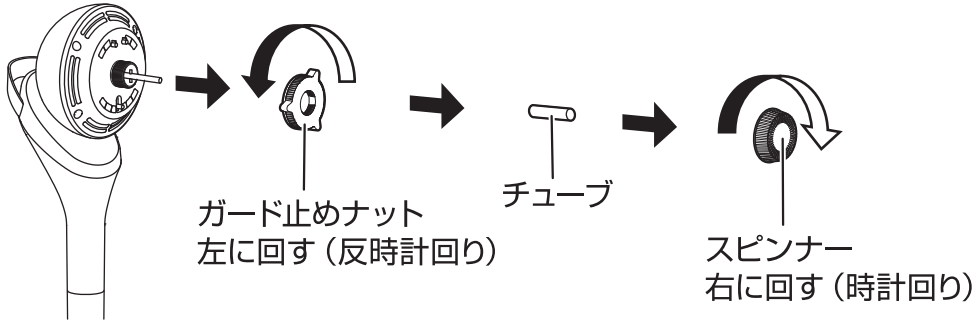
ご使用上の注意

- ※ベースと支柱を組み立ててから、本体を組み立ててください。
本体を先に組み立てると、バランスをくずすなどしてけがの原因になります。
- ※支柱と本体を組み立ててから、ガードや羽根を組み立ててください。
ガードや羽根を先に組み立てると、バランスをくずすなどしてけがの原因になります。
- ※組み立てるときに、可動部や連結部付近を持たないでください。
指を挟んでけがの原因になります。

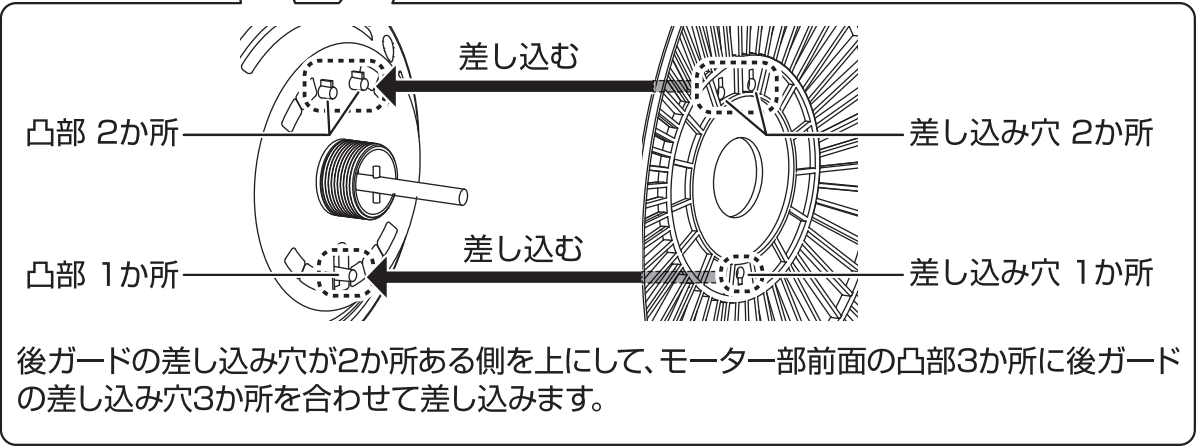
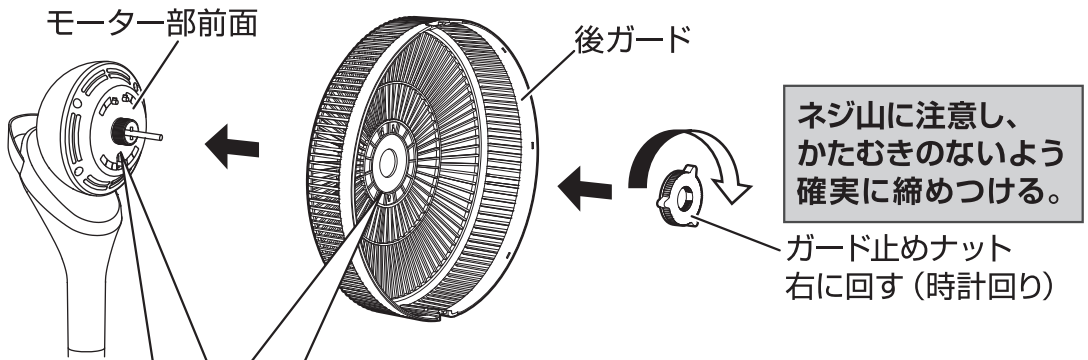
組み立てかた

後ガードの組み立て

- スピンナー、チューブ、ガード止めナットを取りはずします。
※チューブは、保管のとき必要ですので捨てないでください。



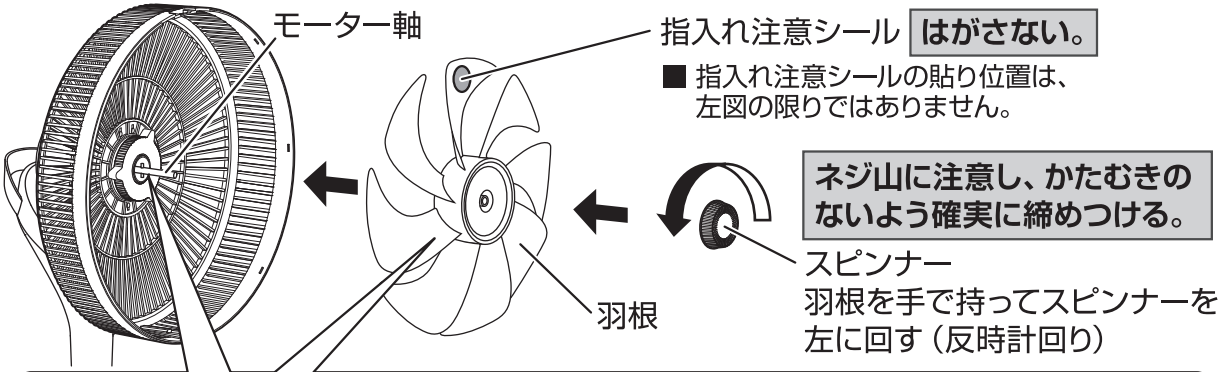
- モーター部前面に後ガードを差し込み、ガード止めナットを締めつけて後ガードを固定します。



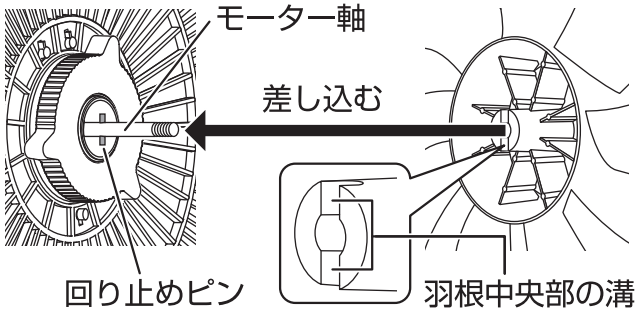
組み立てかた

羽根の組み立て

- 羽根をモーター軸に差し込み、スピナーを締めつけて羽根を固定します。



羽根中央部の溝を、モーター軸の回り止めピンに確実に差し込みます。

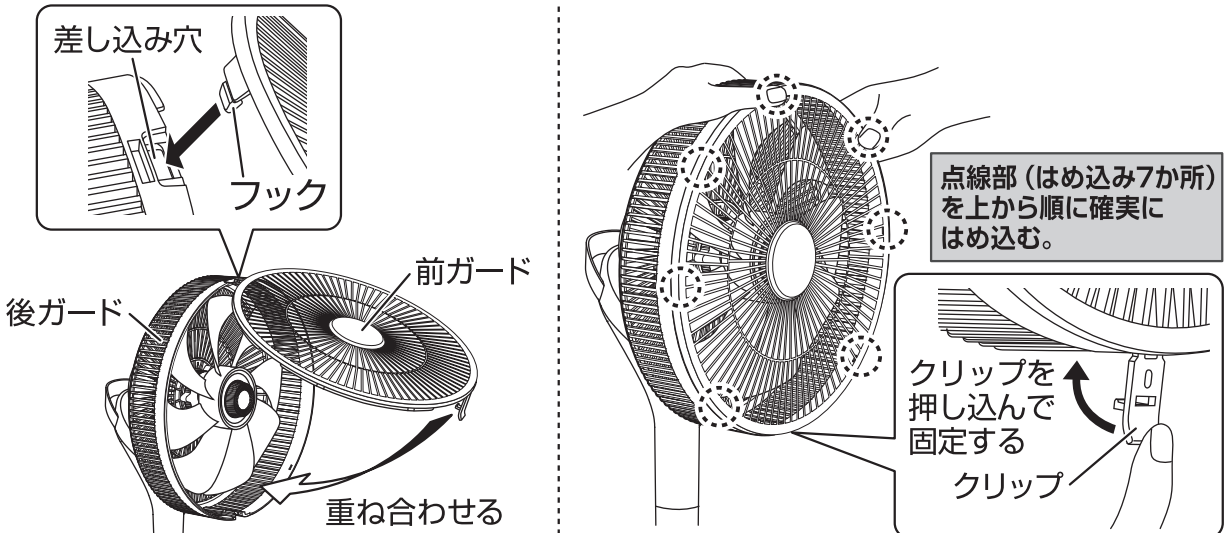


ご使用上の注意

※羽根は差し込む向きがあります。羽根中央部の溝がある側をモーター軸に向けて差し込んでください。逆向きに差し込むと、スピナーが締めつけられなかったり、回り止めピンに羽根がくい込むなどして、破損・故障の原因になります。

前ガードの組み立て

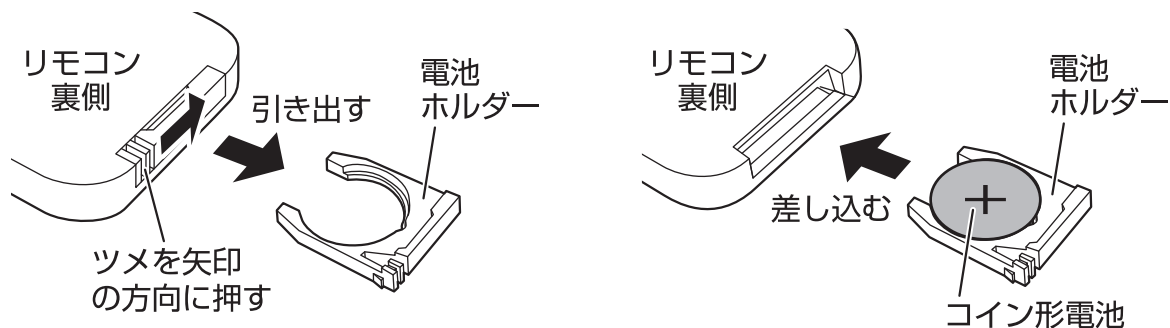
- 後ガード上部の差し込み穴に前ガードのフックを差し込み、前ガードを後ガードに重ね合わせます。
- 前ガードを押さえて後ガードにはめ込み、クリップで固定します。



リモコンの準備

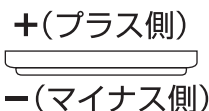
コイン形電池の入れかた

- 電池ホルダーのツメを矢印の方向に押しながら、電池ホルダーを引き出します。
- 電池の+側を上にして電池ホルダーにのせ、電池ホルダーをリモコンに差し込みます。



※付属のコイン形電池は、テスト用のため早く消耗することがあります。
リモコン操作ができなくなったときは、電池を交換してください。

※交換用電池は、市販のコイン形リチウム電池 CR2025 1個をお買い求めください。

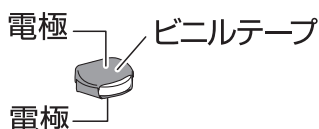


⚠ 注意

❗ 電池を保管したり、廃棄するときは、+と-それぞれの電極にビニルテープを貼り、必ず絶縁する。

指示に従う

- 発熱・感電・破裂・火災の原因になります。
- ◎電池を廃棄するときは、自治体の指導に従って廃棄する。



操作のしかた

- リモコン送信部をリモコン受信部に向け、ボタンを押して操作します。
- リモコンで操作できる範囲は約3mです。
- 次のような場所では、リモコンで操作できないことがあります。
 - ◎リモコン送信部とリモコン受信部の間に障害物（羽根やガード含む）がある場所。
 - ◎リモコン受信部に直射日光や照明器具などの強い光が当たる場所。
 - ◎インバーター照明器具を使用している場所。

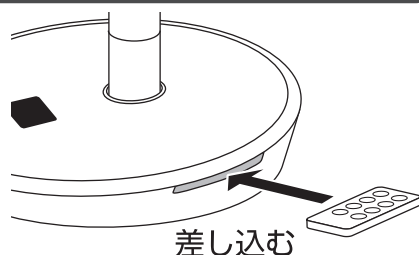
ご使用上の注意

※リモコンを落としたり、踏んだり、リモコン送信部を傷つけたり、液状のものをかけないでください。

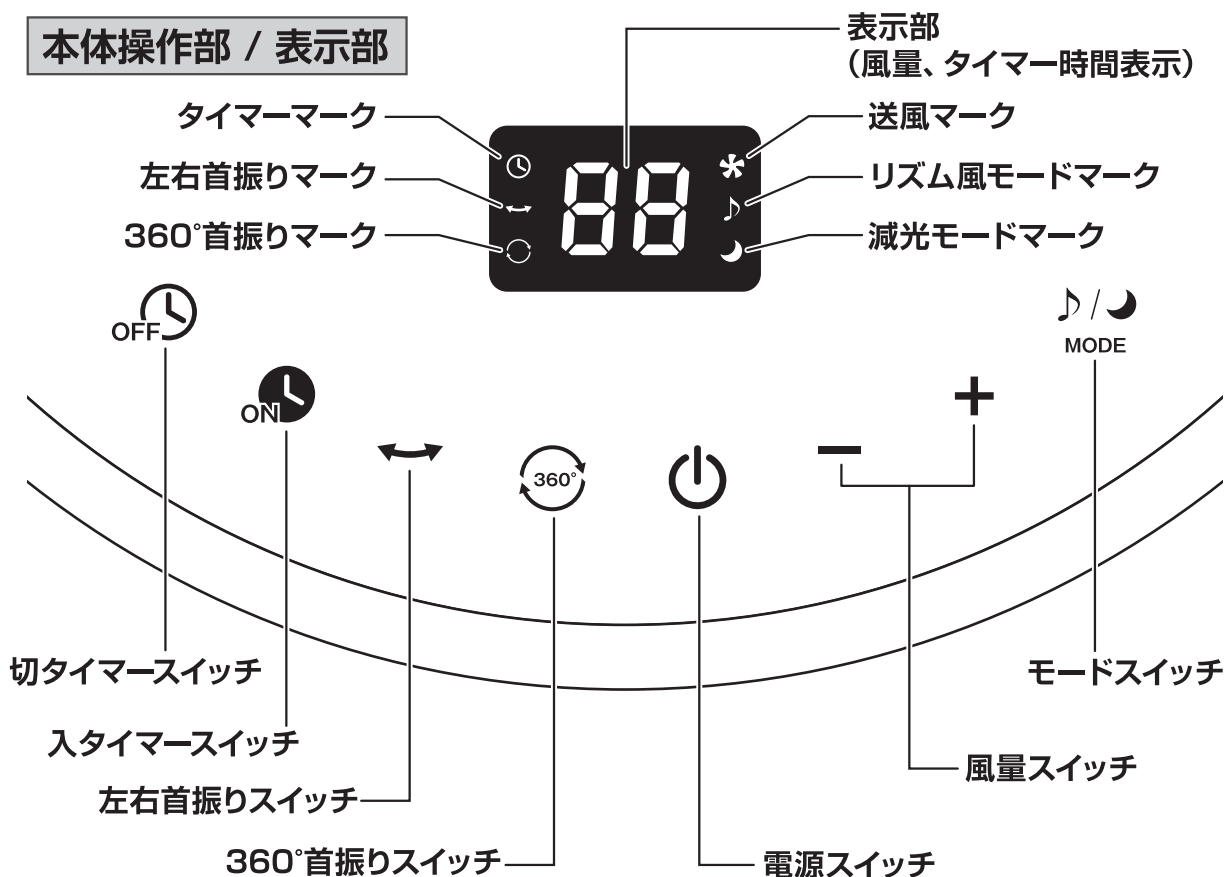
リモコンで操作できなくなる原因になります。

リモコンの収納

- リモコンを使用しないときは、リモコン収納部に収納します。
- 収納部は、ベース側面にあります。



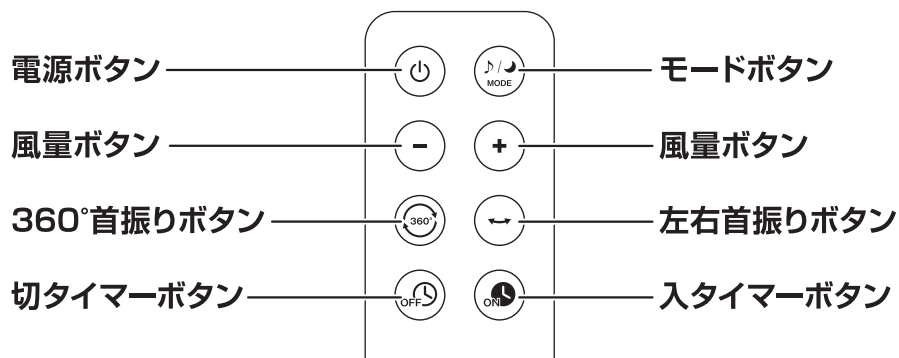
操作部と表示部の名称



お知らせ

- 本体操作部の一部が暖かくなることがありますが、故障ではありません。

リモコン操作部



本体、リモコンのスイッチやボタン操作についてのお願い

- ※ スイッチやボタンは、2つ以上同時にタッチしたり、押さないでください。

使いかた

※扇風機をご使用になるときは、事故防止のため下記を必ずお守りください。

⚠ 警告



ガードの中、可動部、すき間に指や棒などを入れない

- 禁止 ● 指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。
◎ 特にお子さまには、注意する。

⚠ 注意



市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがないものを使用する

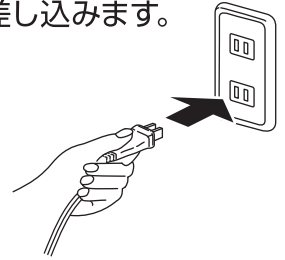
- 指示に従う ● たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。

必ずお守りください

※ガードを取りはずしての運転は、大変危険ですので絶対におこなわないでください。

電源プラグを家庭用コンセント (AC 100V) に差し込む

- 電源プラグを根元まで確実に家庭用コンセント (AC 100V) に差し込みます。
- 「ピッピッピッ」と音が鳴ります。



⚠ 警告



電源コードをたばねて使用しない

- 禁止 ● ショート・感電・火災の原因になります。
◎ 結束バンドは、必ずはずす。

運転する



- 電源スイッチをタッチします。
- 表示部に「01」と表示し、送風マーク「*」が点灯して、風量「1」で運転を開始します。
- もう一度タッチすると運転を停止し、各表示が消灯します。



運転を開始したときの表示例

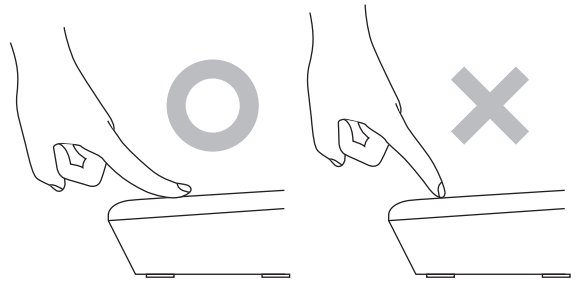
メモリー機能について

- この扇風機には、前回運転終了時の設定状態を記憶するメモリー機能がついています。メモリー機能がはたらいているときは、前回運転終了時の設定状態で運転を開始します。
- 前回運転終了時の下記設定状態がメモリーされます。
 - ◎ 風量
 - ◎ 左右自動首振り運転
 - ◎ 360°自動首振り運転
 - ◎ リズム風モード
 - ◎ 減光モード
- 減光モードがメモリーされているときは、各表示が暗くなった状態で運転を開始します。
- メモリー機能は、電源プラグを抜くなど電源が供給されなくなるとリセットされます。

使いかた

タッチスイッチについて

- 本製品の各スイッチは、タッチスイッチになっています。
タッチするときは、各スイッチを指の腹でしっかりタッチしてください。
- 下記のような状態でタッチすると、うまく反応しないことがあります。
 - 指先やツメでタッチ。
 - 操作部に汚れや水滴が付着した状態でタッチ。
 - 手袋やばんそうこうをしてタッチ。



風量を設定する



- 風量スイッチをタッチします。
- +スイッチをタッチすると1段階ずつ風量が強くなります。
- スイッチをタッチすると1段階ずつ風量が弱くなります。
- 表示部に現在の風量を表示します。
- 表示部を見ながら設定します。



風量「2」を設定したときの表示例

＋スイッチをタッチしたとき 1段階ずつ風量が強くなります。

0 1→02→03→04→05→06→07→08→09→10

－スイッチをタッチしたとき 1段階ずつ風量が弱くなります。

10→09→08→07→06→05→04→03→02→0 1

お知らせ

- 風量「10」のときに+スイッチをタッチしたり、風量「1」のときに-スイッチをタッチすると、「ピッピッピッ」と音が鳴り、それ以上風量が設定できないことをお知らせします。
- 風量によっては、共振音がすることがありますが、異常ではありません。

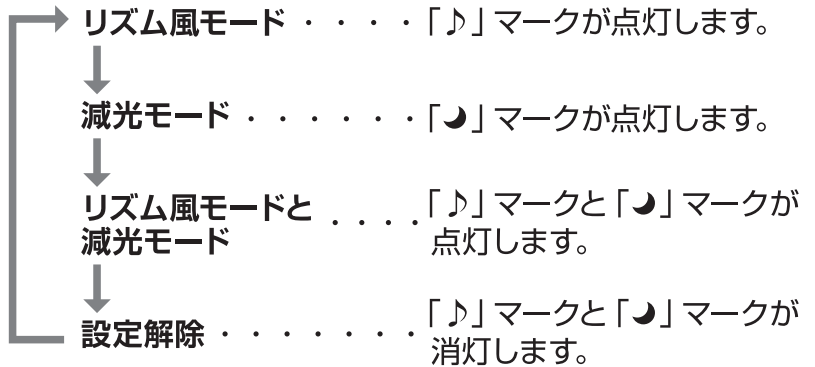
使いかた

モードを設定する



モードに合わせて各マークが点灯します。

- モードスイッチをタッチします。
- タッチするごとに、下図のようにモードが変わり、各マークが点灯します。



リズム風モード



風量「2」でリズム風モードを設定したときの表示例

- モードスイッチを1回タッチします。
- リズム風モードマーク「♪」が点灯し、設定されている風量でリズム風モードが設定されます。
- リズム風モード中に風量スイッチをタッチすると、リズム風モードを設定したままで風量をかえることができます。

お知らせ

- リズム風モードを設定すると、自動的に風の強さをかえて運転します。

減光モード



風量「2」で減光モードを設定したときの表示例

- モードスイッチを2回タッチします。
- 減光モードマーク「☾」が点灯し、減光モードが設定され各表示が暗くなります。
- 就寝時などに便利な機能です。

お知らせ

- 減光モード中に、いずれかのスイッチをタッチすると約10秒間 各表示が明るくなります。

リズム風モードと減光モード

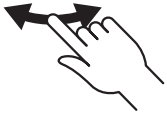


風量「2」でリズム風モードと減光モードを設定したときの表示例

- モードスイッチを3回タッチします。
- リズム風モードマーク「♪」と減光モードマーク「☾」が点灯し、リズム風モードと減光モードが同時に設定され各表示が暗くなります。

使いかた

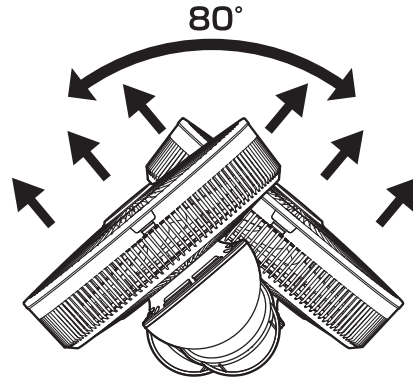
左右自動首振り運転を設定する



- 左右首振りスイッチをタッチします。
- 左右首振りマーク「↔」が点灯し、左右自動首振り運転が設定されます。
- もう一度タッチすると、左右自動首振り運転を解除します。



風量「2」で左右自動首振り運転を設定したときの表示例

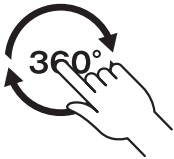


80°の範囲で左右自動首振り運転をします。
(真上から見た図)

お知らせ

- 左右自動首振り運転は、支柱が回転することで首振りをおこないます。

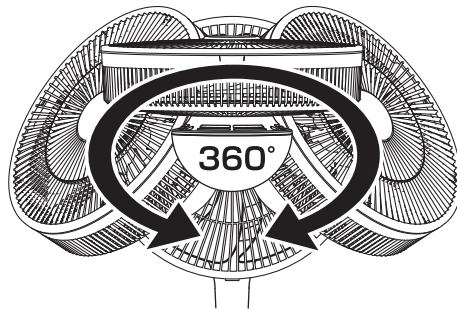
360°自動首振り運転を設定する



- 360°首振りスイッチをタッチします。
- 360°首振りマーク「○」が点灯し、360°自動首振り運転が設定されます。
- もう一度タッチすると、360°自動首振り運転を解除します。



風量「2」で360°自動首振り運転を設定したときの表示例



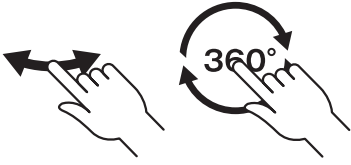
360°自動首振り運転をします。(正面から見た図)

お知らせ

- 360°自動首振り運転の回転方向は一定ではありません。
360°首振りスイッチをタッチするごとに逆回転することがありますが、異常や故障ではありません。

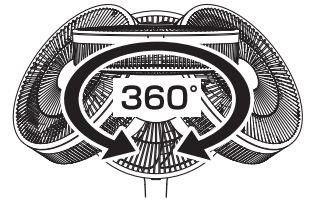
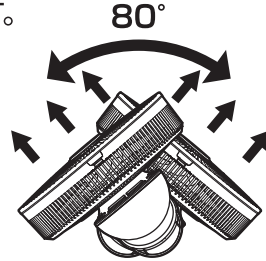
使いかた

左右自動首振り運転と360°自動首振り運転を同時に設定する



風量「2」で左右自動首振り運転と360°自動首振り運転を設定したときの表示例

- 左右首振りスイッチと360°首振りスイッチをタッチします。
- 左右首振りマーク「←→」と360°首振りマーク「○」が点灯し、各自動首振り運転が設定されます。
- 各スイッチをもう一度タッチすると、各自動首振り運転を解除します。



(真上から見た図) (正面から見た図)
左右80°と360°の自動首振り運転をします。

首振り機能について

- 首振り機構は、専用モーターとその他連結部品で構成されており、首振り運転中に首振りモーターの回転音やギア音などがすることがありますが、異常ではありません。
※異常と思われる音がするときは、販売店やお客様サービス係にご相談ください。

切タイマーを設定する

■ 設定時間後に運転を停止します



切タイマーの時間を「3H」に設定したときの表示例

- 切タイマースイッチをタッチします。
- タイマーマーク「🕒」が点灯し、表示部に切タイマー時間を表示します。
- タッチするごとに、切タイマー時間が下図のようにかわります。
- 表示部を見ながら設定します。

1H → 2H → 3H → 4H → 5H → 6H → 7H → 8H
↑ 切タイマー設定解除 (連続運転) ↓

- 時間の経過とともに、運転停止までの残り時間を表示します。
- 風量は「1」～「10」のいずれかで設定でき、左右自動首振り運転、360°自動首振り運転、リズム風モード、減光モードを同時に設定することができます。

お知らせ

- 切タイマーを設定すると切タイマーによって運転を停止するまでは、表示部に切タイマーの残り時間を表示します。
切タイマーの残り時間表示中に風量スイッチを一度タッチすると、約10秒間 風量表示にかわり現在設定している風量を確認することができます。
- 風量の設定をかえたいときは、風量表示中(約10秒間)に風量スイッチをタッチしてかえます。
- 切タイマーを設定したあとに電源スイッチをタッチすると、切タイマーの設定が解除され電源が切になります。

使いかた

入タイマーを設定する

■ 設定時間後に運転を開始します



入タイマーの時間を「3H」に設定したときの表示例

- 運転停止中（電源切時）に、入タイマースイッチをタッチします。
- タイマーマーク「⌚」が点灯し、表示部に入タイマー時間を表示します。
- タッチするごとに、入タイマー時間が下図のようにかわります。
- 表示部を見ながら設定します。

1H → 2H → 3H → 4H → 5H → 6H → 7H → 8H
↑ 入タイマー設定解除（電源切） ↓

- 時間の経過とともに、運転開始までの残り時間を表示します。
- 入タイマーを設定すると自動的に風量「1」が設定されます。
- 風量は「1」～「3」のいずれかで設定でき、左右自動首振り運転、360°自動首振り運転、リズム風モード、減光モードを同時に設定することができます。

お知らせ

- 入タイマーは、運転停止中（電源切時）のみに設定できます。
- 入タイマーを設定するときは、風量や各自動首振り運転などがメモリーされていてもメモリー機能は、はたらかしません。
- 入タイマーを設定すると入タイマーによって運転を開始するまでは、表示部に入タイマーの残り時間を表示します。
入タイマーの残り時間表示中に風量スイッチを一度タッチすると、約10秒間 風量表示にかわり現在設定している風量を確認することができます。
- 風量の設定をかえたいときは、風量表示中（約10秒間）に風量スイッチをタッチしてかえます。
- 入タイマーを設定したあとに電源スイッチをタッチすると、すべての設定が解除され電源が切になります。

8時間自動OFFタイマーについて（切り忘れ防止機能）

安全のため、約8時間 運転すると切り忘れ防止機能が働いて、自動的に運転を停止します。

※運転が停止したあと再度運転するときは、電源スイッチをタッチしてください。

- 切タイマー設定時は、設定した時間で運転を停止します。
- 入タイマーで運転を開始したときは、安全のため 約3時間 運転すると自動的に運転を停止します。

使いかた

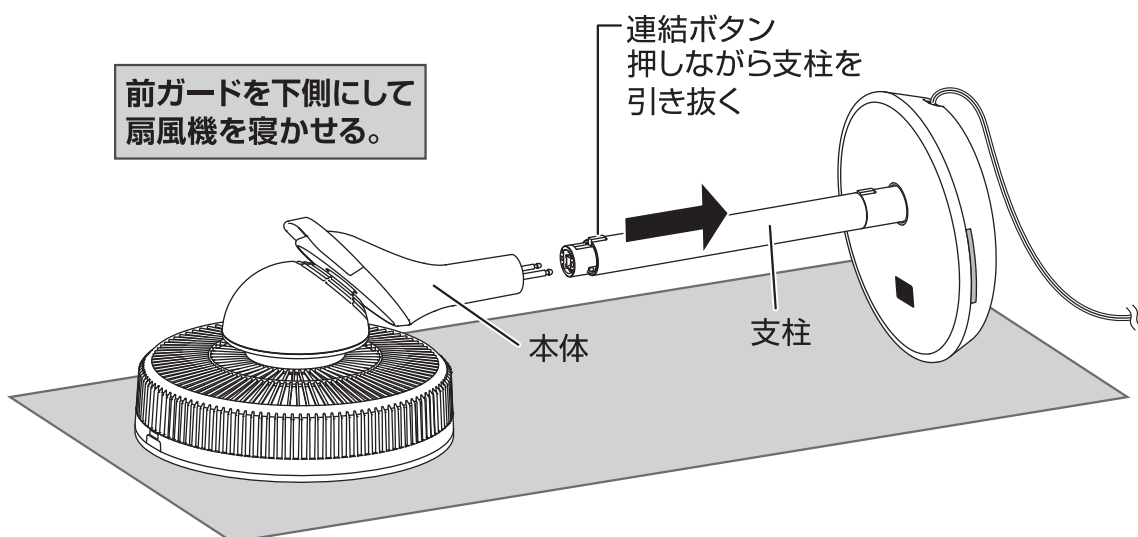
ローポジションで使用する

支柱を取りはずすことで、ローポジションで 사용할 ことができます。

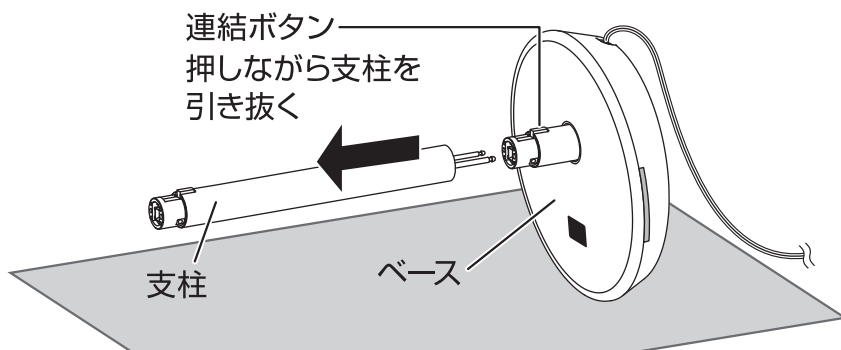
※ガードや羽根を組み立てたまま支柱を取りはずすときは、転倒や傷防止のため柔らかい敷物の上に前ガードを下側にして、扇風機を寝かせた状態でおこなってください。

本体とベースから支柱を取りはずす

- 支柱の連結ボタンを押しながら、本体から支柱を引き抜きます。



- ベースの連結ボタンを押しながら、ベースから支柱を引き抜きます。



ご使用上の注意

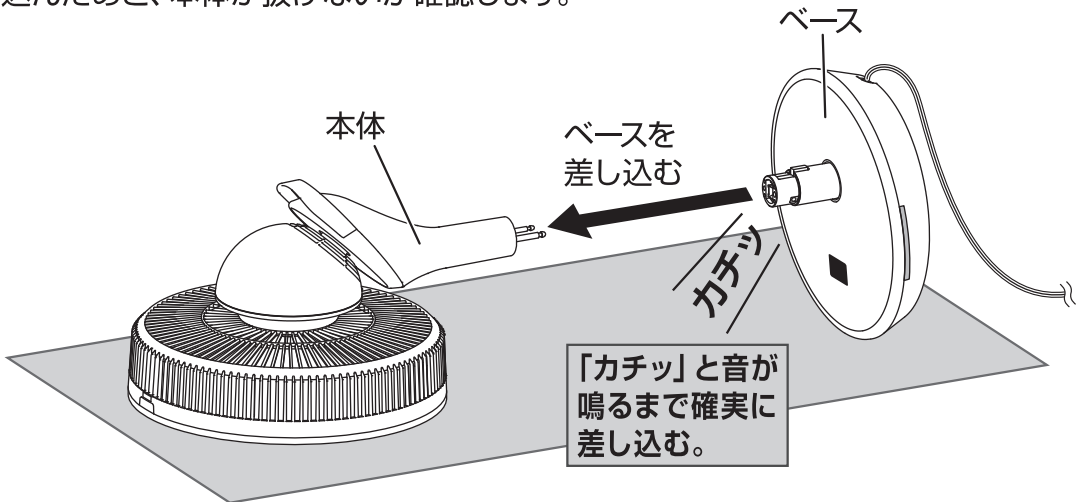
※支柱を取りはずすときは、安全のため扇風機を寝かせた状態でおこなってください。扇風機を立てた状態でおこなうと、バランスをくずすなどしてけがの原因になります。

使いかた

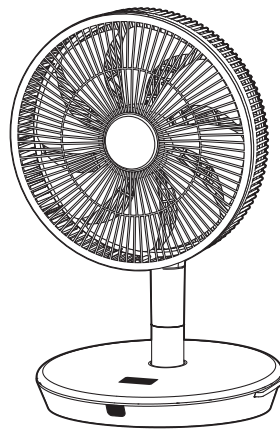
ローポジションで使用する つづき

ベースと本体を連結する

- ベースを本体に「カチッ」と音が鳴るまで確実に差し込みます。
- 差し込んだあと、本体が抜けかないか確認します。

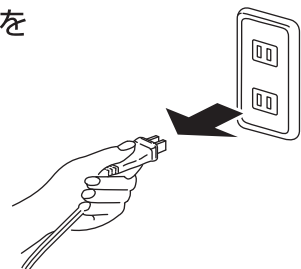


- 組み立てた扇風機を立てます。



使用後は

- 電源スイッチをタッチし、運転を停止してから電源プラグをコンセントから抜きます。



お手入れ

モーター部、ガード、羽根にほこりが多量に付着すると異常音、振動、モーターの過熱の原因になります。

※こまめにガードや羽根を取りはずし、お手入れをしてください。

警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く ● けが・ショート・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

● ショート・感電の原因になります。



接続端子をぬらしたり、ぬれた手で組み立てや取りはずしをしない

水ぬれ禁止 ● ショート・感電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

● ショート・感電・火災の原因になります。

注意



掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

● 変色・変質・破損の原因になります。

禁止



禁止

お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない

● 変色・変質・破損の原因になります。

必ずお守りください

※ガードや羽根を取りはずすときは、ガードを正面に向けておこなってください。
(無理に正面に向けない)

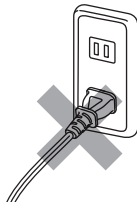
左右の向きをかえるときは、左右自動首振り運転をして正面に向けてください。

上下の向きをかえるときは、360°自動首振り運転をして正面に向けてください。

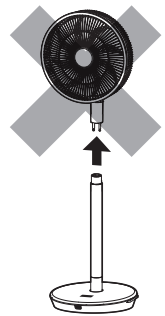
※お手入れのときは、けがをしないようにゴム手袋を着用してください。

※取りはずすのときは、けがをしないように十分ご注意ください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れをしない。



取りはずすときは、必ずガードや羽根を先に取りはずす。



警告



組み立てや取りはずすのときは、電源プラグをコンセントに差し込まない

● 意図せず運転して、破損・けがの原因になります。

禁止

注意



組み立てや取りはずすのときに、本体や支柱などで指を挟まないように十分注意する

指示に従う ● けがの原因になります。

お手入れ

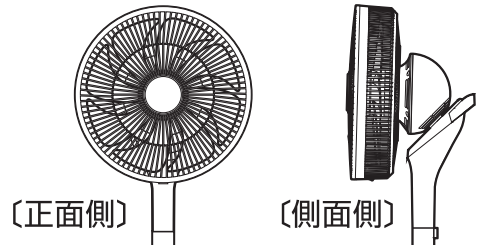
羽根、前ガード、後ガード

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
 - 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
- さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

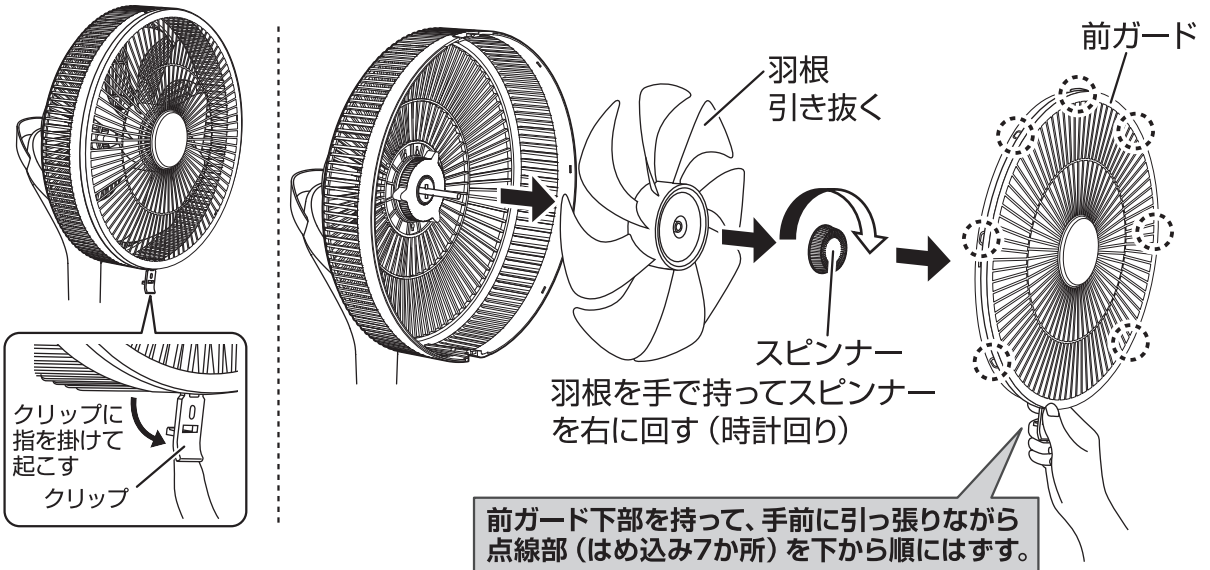
前ガード、羽根の取りはずしかた

- 右図のように、ガードを正面に向けます。

ガードを正面に向けた状態

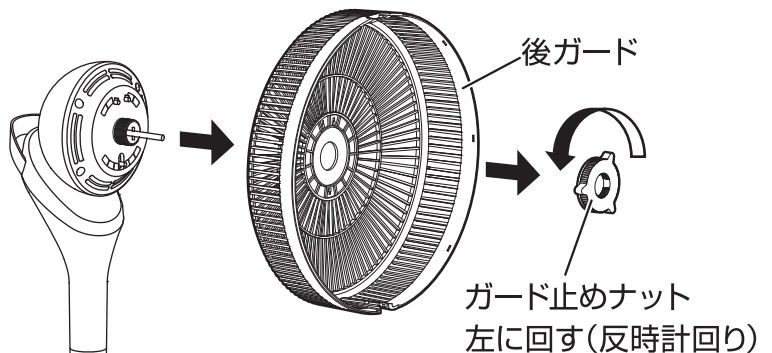


- クリップを起こして前ガード、スピナー、羽根の順に取りはずします。



後ガードの取りはずしかた

- ガード止めナット、後ガードの順に取りはずします。



お手入れ

本体（モーター部）、支柱、ベース

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
- 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

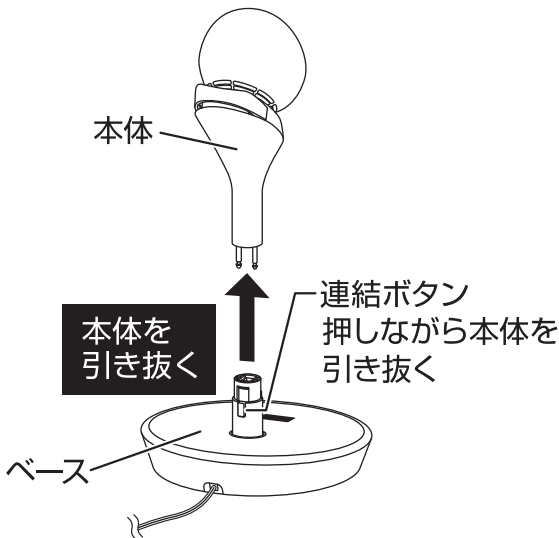
本体、支柱、ベースの取りはずしかた

※ハイポジション時は、必ず①→②の順番で取りはずしてください。

ローポジション時

■ 本体を取りはずす

- ベースの連結ボタンを押しながら、ベースから本体を引き抜きます。



ご使用上の注意

- ※ガードや羽根を取りはずしてから、本体や支柱を取りはずしてください。本体や支柱を先に取りはずすと、バランスをくずすなどしてけがの原因になります。
- ※取りはずすときに、可動部や連結部付近を持たないでください。指を挟んでけがの原因になります。

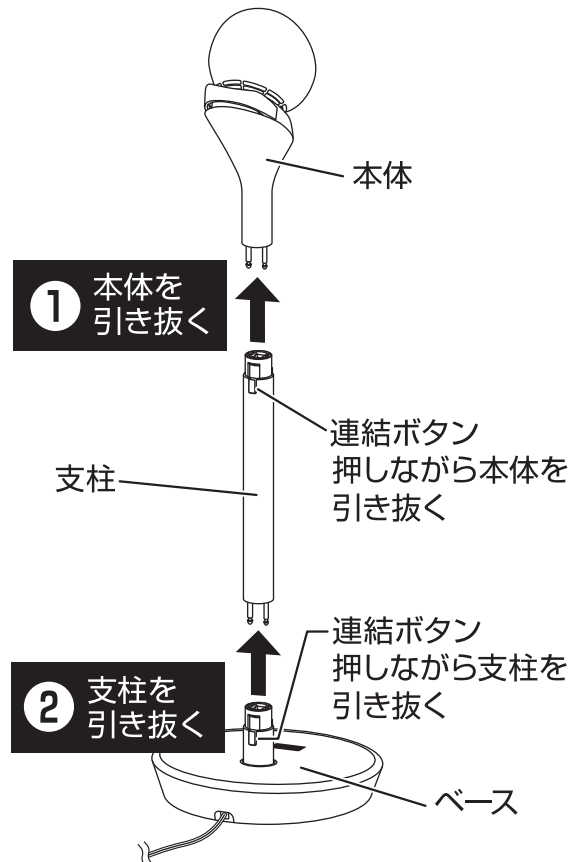
ハイポジション時

① 本体を取りはずす

- 支柱の連結ボタンを押しながら、支柱から本体を引き抜きます。

② 支柱を取りはずす

- ベースの連結ボタンを押しながら、ベースから支柱を引き抜きます。



保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- モーター軸の汚れを取って、チューブを取りつけます。(さびの防止)
- お手入れ後は、よく乾燥させ包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管するとカビの発生、異臭、故障の原因になります)

お願い

- ※スピナー、ガード止めナットは、紛失しないよう大切に保管してください。
- ※リモコンは、電池を取り出してから保管してください。

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用) ※DCモーターを使用
消 費 電 力	22W
製 品 寸 法(約)	ハイポジション時 幅:340mm×奥行:320mm×高さ:885mm
	ローポジション時 幅:340mm×奥行:320mm×高さ:535mm
製 品 質 量(約)	ハイポジション時:3.1kg
	ローポジション時:2.9kg
首 振 り 角 度(約)	80°(左右) / 360°
コ ー ド 長(約)	1.6m

- 製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更することがあります。
- 扇風機内部でDCに変換しています。

故障かな?と思ったら

※お問い合わせや修理をご依頼される前に、下記をご確認ください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。
羽根が回らない 風が出ない	●羽根を逆向きに組み立てていませんか?	●7ページの「羽根の組み立て」をご参照のうえ、正しい向きに組み立ててください。
異常な音や 振動がある	●ガードや羽根が確実に組み立てられていますか?	●羽根を正しく組み立て、スピナーを確実に締めつけてください。 ●ガードを正しく組み立ててください。
モーター部が 異常に熱い	●羽根、ガード、モーター部にほこりがたまっていますか?	●掃除機でほこりを吸い取り、お手入れしてください。
運転を開始すると 各表示が暗くなる	●減光モードがメモリーされていますか?	●減光モードを解除してください。
リモコンで操作 できない	●電池が消耗していたり、電池の向きが間違っていますか?	●8ページの「リモコンの準備」をご参照のうえ、新しい電池に交換するか電池を正しい向きに入れなおしてください。
	●リモコン送信部をリモコン受信部に向けていますか? また障害物はありませんか?	●リモコンで操作できる範囲は約3mです。リモコン送信部とリモコン受信部の間に障害物があると操作できないことがあります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により内部部品が劣化し、発煙・火災のおそれがあります。

ご使用中に次のような症状がみられる場合は、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音、接触音、打音などがしたり、羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかつたりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理(有料)については、お買い上げの販売店に依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについて
羽根などのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは  0120-680-287

●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

S-211214